



▲神経を集中させ読み札の句を聞く子どもたちの表情は真剣そのもの

## か 南方で新春郷土かるた大会 かるた遊びで郷土の勉強

第18回新春郷土かるた大会が1月14日、南方農村環境改善センターで開催され、団体・個人の部に幼稚園児、小・中学生146人が参加しました。かるたには南方の名勝や史跡、特産物などが書いてあり、遊びながら郷土を学べます。参加者は読み札の句を集中しながら聞いて札を取り、その数を競いました。大会結果は次のとおりです（敬称略）。【団体優勝】苔下子ども会A【個人優勝】〔幼稚園〕藤浦あかね〔小学生低学年〕金田ひなた〔同中学年〕佐々木みずき〔同高学年〕菅原栄理佳〔中学生〕伊藤大夢

## 歌 豊里でデイサービスセンター新年会 と踊りで今年も元気に

豊里デイサービスセンター（百楽荘）で、恒例となった新年会が1月8日から13日までの6日間開催され、デイサービスを利用する高齢者約50人が参加しました。期間中は日替わりで、地元のサークルなどの会員がさんさしぐれの歌やレクダンスなどの踊りを披露。それぞれの曲に合わせた色鮮やかな衣装で演じるなど、華やかな新年会となりました。また、踊りやダンスには地元の子どもたちも出演。かわいらしい演技に、利用者は笑顔を浮かべながら見入っていました。



▲期間中は日替わりで各種サークルの歌や踊りが披露された新年会

## 地 東和で消防団出初め式 域防災への決意を新たに

東和町消防団出初め式が1月4日、米谷小学校体育館で催されました。式に先立ち、消防団員が市街地を力強く行進。沿道には防災活動などで活躍する団員の勇姿を見ようと、多くの住民や関係者が詰め掛けました。式では井林助役が「日ごろ、災害から市民の生命や財産を守るため、献身的に努力されていることに心から感謝します」と告辞。続いて小野寺団長が「春には登米市消防団として一つに統合される。スムーズに統合されることを望みたい」と訓示を述べ、地域防災への決意を新たにしました。



▲団旗に続き消防団員が米谷の市街地を力強く行進しました

## 伝 津山で横山火伏せの獅子舞巡回 統行事で家内安全を祈願

「横山火伏せの獅子舞」が1月2日、津山町横山地区の全家庭を巡回し、家内安全・火難消滅を祈願しました。演じたのは同保存会の会員と横山小児童。笛や太鼓の軽快なリズムに乗って、威厳な面持ちの獅子が勇ましい舞を披露しました。巡回先では、獅子舞の姿に子どもが泣き出したり、家族でほほ笑ましく見守ったりと、にぎやかな正月の伝統行事を体験しました。また、初売りやもちつきなどでにぎわっていた道の駅「もくもくランド」にも立ち寄り舞を披露。訪れた人たちは正月の風物詩を楽しみました。



▲初売りが行われた「もくもくランド」で披露された火伏せの獅子舞



▲元旦恒例の行事とあって大勢の住民が参加した「あるけあるけ大会」

## 初 迫で元旦あるけあるけ大会 日の出を地域みんなで

第32回森地区元旦あるけあるけ大会が1月1日に行われ、子どもからお年寄りまでの153人が参加しました。森公民館を午前6時15分に出発。中間地点の上行寺境内で温かい紅茶やコーヒーを飲んで休憩し、7時ごろに初日の出が見えると歓声が上がりました。当日は冷え込みましたが、参加者は寒さに負けず約5\*のコースを1時間かけて歩きぬきました。大会には毎年参加している人も多く、通算で10、20回目の参加者には表彰状を進呈。おたのみし抽選会も行われ、素晴らしい年のスタートになりました。

## 水 中田で新春初漕ぎ 上スポーツの無事故願い

「新春初漕ぎ（中田町海洋スポーツ指導員会主催）」が1月6日、浅水舟場の北上川右岸にある中田B&G海洋センター艇庫で開催されました。日ごろ部活動などで艇庫を利用している中田中・登米高カヌー部、保護者、海洋スポーツ指導員ら約70人が参加。当日は氷点下の気温に加え、冷たい雨が降り注ぐあいにくの天候となり、予定していた出艇は見合わせることになりました。催しは神事の実施となりましたが、参加した部員らは今年一年の安全な活動の祈念とカヌー競技の活躍を誓いました。



▲カヌー部員らが参加して水上スポーツの無事故を願いました